

平塚市地域公共交通網形成計画 施策の達成状況について

平塚市地域公共交通網形成計画				中間評価	
基本方針	施策体系	施策メニュー	具体施策内容	達成度	取組状況
(1)まちづくりと広域連携を支える公共交通体系の整備	①鉄道の利便性向上の促進	既存路線の利便性向上の促進 鉄道駅の新設・延伸の促進	JR東海道貨物線の旅客線化	未達成	長期的な課題であり、現時点では実現の目途が立っていない。
			JR根岸線の平塚駅までの乗り入れ	未達成	長期的な課題であり、現時点では実現の目途が立っていない。
			JR相模線の平塚駅までの乗り入れ	未達成	長期的な課題であり、現時点では実現の目途が立っていない。
			快速アクティーの増発	未達成	快速アクティーの廃止(令和5年3月改正)により、要望取り下げ
			特急踊り子号の平塚駅への停車	未達成	具体的な施策の実施なし
			寒川町倉見地区への新幹線新駅の設置	未達成	新幹線新駅の受け皿の1つとなるツインシティ大神地区については、令和5年1月にまちびらきを行い、4月に大型商業施設やトランジットセンターが誕生
			いずみ野線の延伸	未達成	進展はないが、相模鉄道(株)にて、令和5年度末に期限を迎える湘南台～平塚間の工事施行認可申請について、令和6年2月に申請期限延長の手続きを実施
	②バスの公共交通軸の整備・強化	幹線バスの整備・強化	平塚駅～厚木方面、伊勢原方面、秦野方面への幹線バスの整備・強化	達成	令和5年4月から、平塚駅北口～ツインシティ大神～本厚木駅南口間にて、日中時間帯にも急行便の運行を開始。また、令和6年12月に平塚駅北口～東海大学前駅南口線の運行を開始
		南北都市軸の新公共交通システムの整備	幹線バス(連節バス)の導入	未達成	需要の高まりがみられないため、現時点では導入の目途が立っていない。なお、南北都市軸を含め、電気バスの導入を推進
		走行環境の向上	バス優先・専用レーンの整備	未達成	長期的な課題であり、現時点では実現の目途が立っていない。
			公共交通優先信号の整備	未達成	雨天時等を除けば目立った渋滞が無いため、今後の検討課題
			バスベイの整備	達成	令和5年4月にツインシティ大神バス停(トランジットセンター)が誕生
(2)公共交通の利用が不便な地域への対応	①地域内交通の整備	既存路線バスの確保・維持、改善 路線バス以外の地域内移動手段の確保	市内70系統の確保・維持、改善	一部達成	運転士不足により若干の減便等はあるものの、現時点では市内70系統を確保しているほか、運転士不足改善の一助とするため自動運転バス実証実験を令和5年度から実施
			バス停の新設	達成	令和6年12月16日から路線再編(経路変更)により平塚駅北口～東海大学前駅南口線が運行開始となり、中間バス停を2カ所設置
			環状路線の新規運行	未達成	具体的な検討には至っていない。なお、昨今の運転士不足等の影響により、大きな需要が見込めない限り、新規バス路線の開設は難しい状況であると同っている。
			新規コミュニティ交通の導入	未達成	具体的な導入事例はないが、令和6年に岡崎地区の交通課題に関するアンケートを地域と共同で実施し、検討を進めている段階
			住民主体の地域内移送の推進<参考>	達成	土屋地区、旭南地区、須賀新田地区で実施中
			自動運転車両の導入<参考>	一部達成	平塚駅南口エリアにて令和5年度から自動運転バス実証実験を実施
(3)誰もが利用しやすい公共交通環境の整備	①バリアフリー化の推進	交通施設等のバリアフリー化 新規車両の導入	重点整備地区の交通施設整備	一部達成	令和4年にラスカ平塚の既存西側エレベーターを活用して、平塚駅北口駅前広場と東改札口をつなぐバリアフリーに配慮した経路を整備。また、平塚駅北口の下りエスカレーターが供用開始
			心のバリアフリー等の実施	一部達成	運行事業者による社員教育を実施
			ノンステップバスの導入	達成	神奈中平塚営業所在籍車両の約81％である130両／160両がノンステップバス化され、目標を達成。うち7台は電気バス(ノンステップバスタイプ)としている。
			UDタクシーの導入 等	一部達成	網計画計画策定時の13台から35台に増加し、当初の目標値(29台)は達成しているが、次に設定した令和7年度目標の62台(平塚市内の在籍車両の約25％)には届いていない。
	②交通結節点の整備	バス停の待合い環境の改善	バス停上屋等の整備	達成	網計画策定時の84箇所から88箇所に増加し、目標値を達成
		サイクル&ライド施設の整備	平塚駅周辺の駐輪場の整備	達成	網計画策定時の11,714台から11,774台(令和4年度末)に増加
			サイクル&バスライド施設の整備	達成	網計画策定時の8箇所から14箇所に増加(見込)
(4)自家用車依存からの転換と公共交通の利用促進	①利用促進事業	・情報提供の強化	・バスロケーションシステムの利用促進、改善	達成	令和5年度に神奈中のバスロケーションシステムのデータがヤフー株式会社の乗換検索アプリ「Yahoo!乗換案内」(iOS版、Android版)、地図アプリ「Yahoo!MAP」(iOS版、Android版)にも対応し、接近情報・遅延情報等が表示 また、各バス停に二次元コードを掲出し、検索利便性を向上
			・バスマップの配布	達成	令和5年度に土沢地区に時刻表・バス路線図を配布したほか、田村・真土地区の一部に平塚駅北口～本厚木駅南口の急行便の時刻表・バス路線図を配布。割引制度等も紹介
			・タクシー配車アプリの利用促進	達成	令和6年10月11日から日本版ライドシェアを開始。令和6年度にアプリを活用した、子ども向け相乗りタクシー実証実験を実施。
			・情報案内板の設置	達成	令和2年度に平塚駅北口へ、多言語で目的地までのバス路線を検索できるタッチ式デジタルサイネージ(「多言語による目的地検索システム」)および「バス運行情報案内表示機」を設置
			・鉄道とバス等の接続利便性の向上	未達成	民間の乗り換え検索アプリ等で対応している。
		・地域内移動の利便性向上	・バスの乗り継ぎ割引の導入	未達成	多額の経費が見込まれるため、現時点で実現できていない。
			・タクシーの初乗り距離短縮運賃の導入	達成	令和2年度から初乗り500円(ワンコインタクシー)が設定
		・利用者インセンティブの付与	・路線バス利用者へのポイント付与	未達成	多額の経費が見込まれるため、現時点で実現できていない。
			・モビリティ・マネジメント事業の実施	一部達成	市内の全自治会に対し「公共交通の利用促進と地域内交通の整備に関する手引き」を説明し、自家用車維持と公共交通利用の比較や、事業者による各種割引制度、サイクル&バスライドなどを紹介
		・公共交通利用への意識啓発	・バス乗り方教室の開催	達成	令和6年9月にジ・アウトレット湘南平塚にて実施
			・高齢者の免許返納促進	未達成	高齢者数の増加が続いており、財政的な課題で免許返納者に対するインセンティブ付与等の実施が難しい状況

達成度の確認	全36項目	割合(単位:%)
達成	14	38.9
一部達成	6	16.7
未達成	16	44.4